

令和3事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 3年4月 1日

至：令和 4年3月31日

国立大学法人神戸大学

令和3年度 決算報告書

国立大学法人神戸大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	21,169	21,273	105	(注1)
施設整備費補助金	853	1,318	465	(注2)
船舶建造費補助金	-	2,900	2,900	(注3)
補助金等収入	1,149	4,716	3,567	(注4)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	51	51	-	
自己収入	48,487	47,326	△1,161	
授業料、入学科及び検定料収入	9,449	8,886	△563	(注5)
附属病院収入	38,081	37,474	△607	(注6)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	958	966	8	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	8,968	13,124	4,155	(注7)
引当金取崩	-	469	469	(注8)
長期借入金収入	1,437	1,372	△65	
貸付回収金	1	1	-	
目的積立金取崩	269	260	△9	
計	82,383	92,810	10,427	
支出				
業務費	67,348	64,078	△3,270	
教育研究経費	30,605	29,243	△1,362	(注9)
診療経費	36,743	34,835	△1,908	(注10)
施設整備費	2,341	2,741	401	(注11)
船舶建造費	-	2,900	2,900	(注12)
補助金等	1,149	4,343	3,194	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	8,968	9,664	696	(注14)
貸付金	1	2	1	
長期借入金償還金	2,577	2,560	△17	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	82,383	86,288	3,904	
収入－支出	-	6,523	6,523	

※項目ごとに四捨五入を行なっているため、計及び差額が合致しない場合があります。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、退職給付金の追加交付70百万円があったこと等により、予算額に比して決算額が105百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、一部の事業において前事業年度から繰越があったことにより、予算額に比して決算額が465百万円多額となっています。
- (注3) 船舶建造費補助金については、執行計画に変更が生じたことにより、予算額に比して決算額が2,900百万円多額となっています。
- (注4) 補助金等収入については、補助金の新規採択等が見込額を上回ったことにより、予算額に比して決算額が3,567百万円多額となっています。なお、決算額には授業料等減免費交付金が373百万円が含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注5) 授業料、入学科及び検定料収入については、授業料、入学科及び検定料の収納額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が563百万円少額となっています。
- (注6) 附属病院収入については、新型コロナウイルス感染症の影響による稼働状況の低下の影響が大きかったことにより、予算額に比して決算額が607百万円少額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、外部資金の獲得に努めたことに加え、前期繰越額のうち、当期に使用した額を含めて計上していることにより、予算額に比して決算額が4,155百万円多額となっています。なお、決算額には前年度からの繰越金195百万円を含んでおります。
- (注8) 引当金取崩については、賞与引当金415百万円及び退職給付引当金55百万円を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が469百万円多額となっています。

- (注 9) 教育研究経費については、人件費の執行が見込額を下回ったこと、また(注5)に示したこと等により、予算額に比して決算額が1,362百万円少額となっています。
- (注10) 診療経費については、医薬品費および材料費の増加があったものの、一部が新型コロナウイルス感染症対応補助金による執行に移り、診療に関する物件費の執行が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が1,908百万円少額となっています。
- (注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が401百万円多額となっています。
- (注12) 船舶建造費については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が2,900百万円多額となっています。
- (注13) 補助金等については、(注4)に示した理由により、予算額に比して決算額が3,194百万円多額となっています。
- (注14) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究費等での執行が見込額を上回ったこと、また(注7)に示した理由により、予算額に比して決算額が696百万円多額となっています。